

「花粉の少ない森づくり運動－企業の森」第2号スタート

東芝府中・日の出の森

－ 自然環境を守る私たちの森づくり －

東京都と(財)東京都農林水産振興財団は、「花粉の少ない森づくり運動」の一環として、法人参加の森づくり「企業の森」事業を行っております。

このたび10月19日に東芝労働組合府中支部と協定を締結しました。

森づくりに協力するのは、日の出町にある1.75haの森林です。この森を「東芝府中・日の出の森」と命名しました。

森林所有者のご協力により、林地を供用することを前提に、今後10年にわたって、植栽や下刈などの森林整備に要する費用を東芝労働組合府中支部が負担し、森林整備は(財)東京都農林水産振興財団が担います。

東芝労働組合府中支部では、社会貢献事業として、環境支援「らく楽サポートプログラム」を立ち上げました。その第一弾として、企業の森開始式と森林に親しむ内容を盛り込んだイベントを11月11日に開催しました。

当日は、組合員とご家族の方々が参加して、カブト虫の産卵場所の設置や少花粉杉の苗木のある試験林を散策。バーベキューやリース作りにもチャレンジしました。

参加者からは、親子で自然体験ができたことが大変よい思い出になったとの声が多く聞かれました。

今後も組合員やご家族と一緒に、森林整備の手伝いや環境学習などを行っていく予定です。

